石神中学校だより17号 発行日: 令和2年1月28日

2019重点目標<目標を持ち、共に高め合い、夢の実現のためにやり抜く生徒> 文責:校長 佐藤恭司

『一瞬の美しさ』から

ねがい16

誰にでも「美しいと感じる瞬間」があるものです。それは、音楽のフレーズや自然の風景であ ったり、あるいは好きな人の笑顔であったり、各試合での瞬間であったりします。その美しい時 間は、すぐに目の前から消えていきます。しかし、その瞬間が美しいと感じることが多ければ多 いほど、その人の感性は磨かれていきます。写真家の土門拳さんは生前、宇治の平等院へ撮影に 行った時、夕暮れの中に美しい光景を発見します。「無我夢中で一枚シャッターを切った。たった 一枚。そして、もう一枚と思って、レリーフを握った私は、シャッターを切るのをやめた。さっ きまで金色に輝いていた茜雲は、どす黒い紫色になり、鳳凰堂そのものも闇の中に姿を消してい たからである」(古寺巡礼図録より)。感動的な出会いを写真家はその一瞬に収めようし、画 家はその美しさをキャンバスに描きます。それがたとえ芸術家でなかったとしても、中学生の今、 自分が感じた美しさとは何だったのかを考えてみることは必要です。それが自分を知り、自分の 感性を磨き、物を見る目や表現する深さにもつながるような気がします。生徒の皆さんには、身 の回りから『一瞬の美しさ』を体験し、感性を高められる生活を送って欲しいと願います。







入試アドバイス② "気持ちを落ち着かせるには"

入学試験当日は、朝起きた時から試験の場面のことが気になるものです。そのため、気持ちが 高ぶっていることも十分考えられます。しかし、あまり度が過ぎると自分の行動がぎこちないも

のになります。これまでの準備に万全を期しているのだという気持ち を持って「今が成果を発揮する時だ」という覚悟で気を落ち着かせる のです。そして何よりも気持ちが落ち着くのは時間的なゆとりを持つ ことです。早めの準備、早めの行動・移動は、心理的にゆとりを持た してくれるものです。これが、全てに於いて時間にギリギリな状況に なれば落ち着くことは出来ません。焦る行動は、たいがい良い結果に は結びつかないものですね。



新入学説明会開催しました!

1月24日(金)4月に本校を入学する児童と 保護者を対象に入学説明会を行いました。56名 の児童は目を輝かせながら、中学校の先輩や施 設設備の様子など見ていました。中学校の授業 を参観し、生活の仕方や決まり事などを聞いた りしながら、新年度への希望を膨らませること が出来たことでしょう。制服や運動着の採寸を 行った後は、中学校の部活動見学を行いました。

※右写真は生徒会役員による生活の様子について一日 の流れをスライドを使い説明しました。



本校を支える先生方を紹介3

用務員 表 信義 さん 本校に勤務していて良かったところ

- 高齢者も働けて、しかも優しくしていただき、楽しい職場です。
- 生徒、職員の方々のyoung powerをいた だき絶好調です。

本校の生徒に期待すること

- 中学3年間を大いに楽しんで下さいね。
- いつでも上を向いて歩きましょうよ!



用務員 松浦 満清 さん 本校に勤務していて良かったところ

○ 初めての学校給食と懐かしい麦ご飯に感激!生徒たちをはじめ、皆さんには毎朝元気(パワー)なあいさつを頂き、感謝しています。

本校の生徒に期待すること

○ 何事にも"挑戦の気持ち"を持って前向き に進んで欲しいと思います。

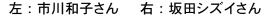


子どもたちに伝えたい名言とことわざ⑮

【継続は力なり】今、あなたは何か続けていることがありますか。「続けていけば力がつく」という意味を持っています。小さなことでも続けていけば、いつかは大きな力となって、大きなことでも成し遂げられるというように「続けることの大切さ」を表しています。一つのことを続けるのは難しいことです。しかし、これだと思ったことは続けることが大切ですね。

学校を支える地域の方々1

毎月20日は地区の更生保護女性会の方々による あいさつ運動が行われています。1月20日は更 生保護女性会・主任児童委員の坂田シズイさん と更生保護女性会の市川和子さんが来校し、元 気な声かけ・あいさつ運動が行われました。地 域の方々に見守られている喜びと安心が伝わっ てきます。寒い中でしたがありがとうございま した。





入試アドバイス③ 1,2年生へ「どのように高等学校を選べばいいの?」

現在、中学校を卒業する人のほとんどが高等学校に進学します。そして、どこの高等学校に進 学しようかと考えているのです。その時、自分の将来のことなどを考えて高校を選ぶことが大事 で、目先のことだけを考えてはいけません。具体的には「自分がどんな方向に進みたいのか、ど んな職業に就きたいのか」を意識しながら、行きたい高校を選択することが必要です。